

京田辺市水道ビジョン（素案）に対するパブリックコメントの結果

パブリックコメント概要（結果）

- | | |
|-----------|------------------------------|
| （１）意見募集期間 | 平成２４年９月３日（月）～平成２４年１０月２日（火） |
| （２）意見募集方法 | 閲覧場所にある募集用紙、Ｅメール |
| （３）意見提出者 | ２名（ＦＡＸ０名、郵送１名、窓口持参１名、Ｅメール０名） |
| （４）意見の数 | ５件 |

No.	意見者	意見の概要	対応	意見に対する考え方
1	A	21 ページに書いてある配水管まで復旧期間が約 33 日間というのは長すぎると思います。もっと短くなるように耐震化を進めるべきではないでしょうか。	修正	<p>ご意見につきまして、約 33 日間の復旧期間は、現在の耐震化状況に基づく試算結果であり、今後は管路耐震化の推進に伴って復旧期間は短縮されるものと考えています。</p> <p>そこで以下のように素案に追加、修正いたします。</p> <p>①素案に追加</p> <p>59 ページの「6.2.6【重点施策】施設や管路の耐震化」の背景・課題に、次の項目を追加いたします。</p> <p>「※現状で地震時の応急復旧日数を試算すると、配水管まで復旧するのに約 33 日かかるという結果でした。」</p> <p>②素案を修正</p> <p>60 ページの具体的な取組の下から 1～2 行目を次のように修正いたします。</p> <p>(素案)</p> <p>・・・調査した結果でも耐震性のない管路については、基幹管路を優先して管路更新時に耐震性の高い管路へと布設替します。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(修正)</p> <p>・・・調査した結果でも耐震性のない管路については、基幹管路を優先して管路更新時に耐震性の高い管路へと布設替し、地震時の応急復旧期間の短縮に努めます。</p>
2	B	現状の「水道水供給」には満足しています。	—	—

No.	意見者	意見の概要	対応	意見に対する考え方
3	B	安全な水を供給してもらうために、水質検査は引き続き確実に実施してほしい。	趣旨記載済み	ご意見につきましては、50 ページの「6.1.2 水質検査体制の充実」の中で、類似事業体平均よりも高い水準である水質検査箇所密度を今後も維持すると記載いたしております。 また、あらゆる汚染リスクに対する対応策として水安全計画を段階的に策定いたします。この点については、49～50 ページの「6.1.1 衛生管理体制の強化」に記載いたしております。
4	B	災害時に対応できる体制を整えてほしい。	趣旨記載済み	ソフト面につきましては、61～62 ページの「6.2.7 応急給水体制の強化」と 63 ページの「6.2.8 危機管理マニュアルの定期的な見直し」で、防災訓練の実施と危機管理マニュアルの改善による職員意識の徹底並びに遠方事業体との応援協定締結等を記載いたしております。 ハード面につきましては、61～62 ページの「6.2.7 応急給水体制の強化」の中で、緊急遮断弁の設置や資材備蓄の共同化といった取組を記載いたしております。
5	B	水質が 1 番、とだえることない供給が 2 番、これが私達市民の声です。	趣旨記載済み	ご意見のように、安全な水を安定して供給しつづけることは水道事業者の最も重要な使命であると認識しております。 そこで、46～47 ページの「5.2.1 目標」で、4 つの大きな柱で目標（安心、安定、持続、国際・環境）を設定し、一番目の「安心」では、将来にわたって安心して飲んでもらえる安全な水をお届けすることを、二番目の「安定」では平常時に限らず、地震等の非常時も含めて、いつでも水道水を送りつづけられる災害に強い水道を目指す旨と記載いたしております。